



佐々木市長

ことをこそし

<市長が巡回激励>

市では、これまでの二年つづきの不作をのりこえ、豊作時の百七十万箱を生産できるよ

うにと、開花前の五月四日安定生産対策本部の佐々木市長を先頭に、市内の主要りんご地帯を巡回、生産意欲の向上と、人工授粉の実施を呼びかけました。

市ではこれまで市費を以て、

りんご生産は授粉から

市政ニュース

昭和43年5月25日発行 第189号

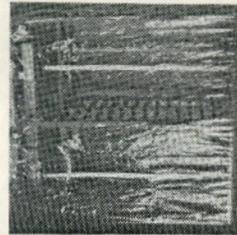
毎月5.15.25日発行 一部2円

発行所 五所川原市役所

＝ 明治100年 ＝

福沢諭吉訓

- 一、世の中で一番美しく立派なことは、一生を貫く仕事をもつことである。
- 一、世の中で一番ふじめなことは、教養のないことである。
- 一、世の中で一番淋しいことは、する仕事のないことである。
- 一、世の中で一番みにくいことは、他人の生活をうらやむことである。
- 一、世の中で一番尊いことは、人のために奉仕して決して恩をきせないことである。
- 一、世の中で一番美しいことは、すべてのものに愛情をもつことである。
- 一、世の中で一番悲しいことは、うそをつくことである。



(新鋭開やく器)

とくにことは、国光の花芽が弱く、カラマツ、小玉のできる心配があり、人工授粉は、大きく作柄を左右することになりますので必ず人工授粉をするよう、心がけましょう。

りんご園には暗きよ排水

頭張る梅田のりんご農家
さいきんのりんご園の開



梅田の頭張る人(遠)

竹内知事も激励にかけつける

また五月八日には竹内知事がりんご重点地区視察のため市内長橋地区を訪れ、二年つづきの不作と、台風被害になやむ地元民と懇談し「りんご振興のため頑張ってください」と激励しました。

りんご農家は「ことしこそは」と意欲をもやしています。



(激励する竹内知事)

五月二日には佐々木市長が現地を訪れ、関係者を激励懇談しました。

この事業は県と市で一部補助を出して実施したものです。

十勝沖地震当市内も予想外の被害

佐々木市長が夜どおし陣頭指揮
消防署は非番者全員招集特別警戒



(被害商店を見舞い激励する会頭と市長)

さる十六日、午前九時五十分頃に発生した十勝沖地震により、県下各地は大きな被害をうけましたが、震度四を記録した当市内でもかなりの被害のあることが市地震対策本部の被害調査の結果わかりました。

それによると、五月二十日現在、農業施設では水門の亀裂、護岸亀裂、地盤沈下が、溜池、水路、橋等に十一箇所、総額一千三百七十万円にのぼります。

また商店では陳列品の被害が大きく、店の数にして二百四十五軒、最高七十万円、総額三百六十四万円の被害をうけており、いままらのように地震のおそろしさが認識させられました。

佐々木市長は、このほど村上商工会議所会頭とともに、被害の大きい商店を見舞い、状況を視察しました。また、市では地震発生と同時に、消防本部に地震対策本部を設け、市長をはじめ市主幹部が翌朝までつめかけました。

一方、消防署でも非番者全員を招集、火災警報発令

火防宣伝などして、翌朝まで特別警戒しました。

少年用グラウンド 整地完了

岩木川原に建設中の少年用グラウンド整地工事が完了し、その引渡式が四月三十日午前十時から市民文化会館において、市側から岩館助役、永井教育長、自衛隊側から石橋二尉他二十一人の施設隊員が出席して行なわれました。

同整地工事は四月十一日から陸上自衛隊第九師団盛岡駐とん施設隊によって行なわれたものです。

この少年用グラウンドは、



(引渡式)

青少年健全育成のため建設されたもので、スポーツ少年団、子ども会に解放されることになっています。

緑化推進北五支会の総会開かれる

「国土を緑に」の合言葉で五月七日、市内狼野長根で同総会が開かれ、市側からは市長代理として中谷収入役が出席、盛大に開かれました。



(狼野長根に緑を植える)

その後、明治百年を記念した植樹が会員の手で行なわれ、百五十本の杉苗がしっかりと植えられました。会長には平山文三郎氏が再選されました。

- 阿部芳五郎 一戸 則雄
- 秋田 修次 外崎彦太郎
- 太田 義雄 鎌田嘉兵衛

- 森 平内 菊池 清助
- 寺田 義雄 鶴谷初太郎
- 佐々木養吉 原 健次郎
- 前田 齊

- 市社会教育委員
- 阿部芳五郎 (学識経験者)
- 三上 儀見 (同)
- 小山吉之助 (学校代表)
- 前田 清勝 (青年団代表)
- 佐藤 貞 (婦人会代表)

- 市スポーツ振興審議会委員
- 増田 桓一 原田市太郎
- 三上 昭二 秋元 久吉
- 新佐藤 進

- 市体育指導委員
- 竹林 順逸 対馬 忠男
- 本堀内 敏正 下山 豊利
- 鎌田嘉兵衛 寺田 昭治
- 阿部 博行 三上 智保
- 平川 吉道 阿部 祥吾
- 山佐藤 歳助 三上 昭紀
- 伊藤 博

各種委員が

決まりました

いずれも任期二年

市総合開発審議会委員

- 第一部会 (行財政)
 - 平山文三郎 村上 純一
 - 飛島 孝英 成田 実
 - 高橋 文治 笠井 昭
 - 高滝 タカ

第二部会 (産業経済)

- 飯塚 平次 中村伸太郎
- 泉谷 正志 開米佐太郎
- 小坂 源逸 外崎善太郎
- 工藤 悟郎 加福 重善

第三部会 (教育文化)

- 白戸 為教 佐藤 貞

市中央公民館 運営審議会委員

- 増田 桓一 阿部芳五郎
- 一戸 則雄 其田 長六
- 竹谷多次郎 小山吉之助
- 小笠原征一 成田 力
- 三上 儀見 前田 清勝
- 渋谷慎一郎 沢田 武美
- 寺田孫一郎 佐藤 貞
- 土岐喜一郎 坂本 庸一

市民文化会館 運営委員

- 佐々木康智 山口 隆栄
- 土岐 武郎 永井 かつ
- 津建五郎 山谷 富男
- 竹内 愛真 一戸 正一
- 三上善三郎 渋谷 武治
- 黒滝美智夫 平山 忠夫
- 中野 鉄男 佐藤 進
- 高橋水太郎

前田野目で

登窯発掘される

どうして
発見されたか

昨年九月、前田野目砂田の山あい
に林道工事中の石
岡彦永衛門さんが
土中より灰色の土
器破片や堅い土塊
を発見、市教委に知らせ、
調査の結果破片は須恵器と
いう土器の破片であり、土
塊はそれを焼いた時の焼け
土であり、そこは登窯の跡
であることがわかりました
それと前後して新谷伊太
郎さんが自分の山から前と
同じものを発見、そこにも
また登窯の跡があることが
わかりました。



つくって土器を並べ、まわ
りに火をたいてつくったの
で火力も弱く製品ももろか
った。ところが五世紀頃非
常に堅い土器製法が朝鮮か
ら伝わった。それが須恵器
であり登窯であります。

登窯とは
どんなものか

山の斜面にまず長さ十米
内外幅一米〜二米位の溝を
掘りスサ（津軽では壁のツ
タ）を入れた粘土で屋根を
つくり、斜面に土器を並べ
て下から火をたきました。
火がもえさかたつたとき焚
き口、煙出口をとじるため
中の温度がのぼり、せつし
一〇〇〇度、一二〇〇度と
なり製品も堅くできる。そ
れにさらに口を開いて松葉
をたいてその煙をおくると
土器に煙の色がしみこんで
灰色になります。

このようにしてつくられ
た須恵器は奈良平安時代に

古代土器の歴史と
つくり方

日本古代には縄文式土器
弥生式土器土師器等があり
ますが、これらはすべて地
面かあるいは少しの凹みを

釉薬を使う瀬戸物がでるよ
うになって、多くの地方の
窯はなくなってしまったと
されています。

前田野目発掘で
何がわかったか

① 登窯の北限は、今ま
で秋田県羽後町と岩手県北
上町を結ぶ線であるという
学問上の説が変えられて、
青森県五所川原市である
ということの、はっきりした
証拠がでたことになりました
② 前田野目窯跡は調査
の結果鎌倉時代のものであ
り、その時代にはもう姿を
消したと考えられていた須
恵器の製造がまだおこな
れていたことがはっきりし
ました。

③ 津軽地方の歴史は徳
川時代からの比較的はっ
きり古文書にのこされてい
ますが、それより前は、わ
からないことばかり多いの
ですが、それを解明する手
がかりを見つけたことで
もこのたびの発掘は、学問
のうえでも重要な参考にな
ります。

なお、このたびの発掘に
あたり、郷土史家の方々、
とくに五所川原市内の高校
生をはじめ金木、青森、弘
前の高校生にご協力をいた
だきましたことを深く感謝
しています。

海上保安学校 普通科学生募集

- 一、入学資格 昭和十九年
四月二日以降に生まれた
高校卒以上の男子。
- 二、待遇 在学中は一万九
千円支給、全寮制、被服
貸与、授業料不要。
- 卒業後は、巡視船に乘船
し、月額二万九千円位支
給。

- 三、修業年限 六か月
- 四、受付期間 五月十日か
ら五月三十一日まで
- 五、第一次試験 六月三十
日(日)
- 六、試験地 青森市

詳細については返信用十
五円切手同封のうえ、青森
市新浜町、青森海上保安部
へご照会ください。

国鉄通勤定期乗車 の特別割引制度

昭和四十三年四月一日か
ら国鉄の通勤定期券の料金
が改められましたが、次の
方は改正前の料金で買うこ
とができます。

- 一、生活保護をうけている
世帯の方
- 二、母子または、準母子福
祉年金をうけている世帯
の方。
- 三、児童扶養手当をうけて
いる世帯の方

なお、定期券を買う方は市
福祉事務所までお出でくだ
さい。

子どもの水死事故 をなくしましょう

例年農繁期には子どもの
水死事故が多く発生してい
ます。とくに、入学前の幼
児に多く、水の事故はたい
てい痛ましい死につながり
ます。

いそがしさ、仕事に気を
とられて、かわい子子ども
を忘れがちになりますが、
みんなで注意して、事故が
おこらないようにしましょう。

福祉年金をうけ ている方にお知 らせします

老令、障害、母子の福祉
年金等をうけている方は、
毎年五月分をうけると同時
に、定時所得状況届を出す
ことになっています。

この届を出しませんと、
五月以降の年金がうけられ
ませんので、お忘れなく、
六月十五日までに、保険衛
生課、国民年金係へ証書を
出して下さい。



は全国に
ひろがり
窯跡も秋
田県から
大分県ま
で分布し
ています
しかし
平安末期
から鎌倉
初期に、

戦没者叙位叙勲名簿

◎四月二十三日伝達

◎五所川原地区

三森武天(川端町)、三上政夫(川端町)、藤田嘉四栄(岩木町)、毛内守司(寺町)羽藤秀雄(寺町)、三上政雄(幾島町)、古川勇(末広町)松本政藏(中平井町)、佐藤源次(下平井町)、小山内福重(下平井町)、秋元元一(中平井町)、佐藤源治(下平井町)、柳沢勝藏(敷島町)工藤正義(旭町)、斎藤伊作(旭町)、白取久美(大町)、水上才太郎(東町)、工藤直四郎(鎌谷町)、小田桐健藏(元町)、葛西正雄(元町)、平山義雄(栄町)、木村秀一(田町)、原信一(田町)、原政次郎(平和町)、葛西徳助(平和町)、館山重吉(下平井町)

◎小曲地区

三浦昂、佐藤孝誠、佐藤一雄、敦賀栗助、三浦喜代美、对馬繁春、佐藤藤雄、小栗山弘、沢田勝太郎、長沢竜郎

◎七和地区

富士直藏、富士勝雄、堀内時雄、楠美猛四郎、佐々木保直、富士滝四郎(以上高野)、阿部武雄、藤田誠太郎、阿部浪三郎、西谷富士男、工藤義四郎、阿部末三柳原庄一、伊藤弥七郎(以上原上)、新谷末藏、新谷賢五郎、大坂茂雄、斎藤勇一、斎藤定雄、今竹二郎、今鉄義、斎藤正雄(以上前田野目)、阿部勝雄、阿部多智雄、阿部秀任、阿部光三(以上羽野木沢)、伊藤七五郎、外崎定五郎(以上俵元)、山田正雄、小笠原六郎、小笠原力一、阿部一二三(以上持子沢)

◎長橋地区

石岡健四郎、秋元長作、石岡善司、須藤正一、長尾義巳、土岐実義、斎藤多一

(以上野里)。工藤千代五郎(豊成)。松野泰作、秋元助直、松野仁郎、工藤三次郎成田米次郎、土岐隆一、土岐政雄(以上神山)。成田清次、清野篤一、高谷勝雄長尾長六、中川武美、成田七郎、清野健、成田一四郎横島義術(以上松野木)。笹森正一、工藤撰、秋田重光、藤田千代太郎(以上浅井)

◎栄地区

成田与三郎(七ッ館)



(佐々木市長から伝達)

◎松島地区

小田桐平次郎、太田薫吉、高橋於菟麿、小坂由太郎、小坂竹次郎、太田幸一(以上水野尾)。工藤字佐美、小野与之市、小野稔(以上一野坪)。吉田信一(唐笠柳)伊藤徳太郎、山川定雄、島村貞助、葛西兼太郎(以上太刀打)。岩崎弥之助(金山)工藤親一郎、对馬長右衛門(米田)

◎飯詰地区

奥田良二、間山竹次、奈良健一

◎長富地区

原田勝美

◎中川地区

外崎行助、秋田武、秋田徹郎、館山明昭、小田桐慶次郎、藤森勝美、長尾七郎兵衛(以上川山)。山形清孝、奈良喜之助(田川)。藤森柳海、秋田兼四郎、石谷源造(以上沖飯詰)。沢田栄三、笠井清司(桜田)、高橋丹(種井)

◎三好地区

川浪盛次郎(藻川)

以上一三四名

◎五月十三日伝達

石岡為四郎(神山)、工藤米広(湊)、木村富作(梅田)、長尾金作(松野木)、高橋千代三郎(金山)、工藤義雄(川端町)和田百藏(飯詰)、对馬弥右衛門(上平井町)其田秀三郎(下岩崎)、藤田五郎(姥薮)富士松二(梅田)岩淵田健悦(姥薮)田中定雄(飯詰)、小田桐佐吉(田町)、松本勲(末広町)、長尾喜代作(鶴ヶ岡)、長内千代明(錦町)、新岡嘉左衛門(飯詰)、阿部甚作(飯詰)、一戸富藏(稻美)、前田義信(梅田)、長尾常次(錦町)、山内竹雄(本町)、木村由雄(元町)、敦賀喜三郎(本町)前田利光(末広町)、長尾一弥(錦町)、松本清勝(新宮)伊藤正安(梅田)、斎藤勇一(梅田)、川浪正弘(藻川)、高橋常雄(藻川)、佐藤芳雄(梅田)、竹谷正俊(藻川)、鈴木勝雄(梅田)、小野達世(飯詰)、山口武則(飯詰)、平山平助(元町)、上見秀夫

(大町)、菊池重藏(稻美)、松江俊造(梅田)、井沼善三郎(寺町)、伊藤円三郎(広田)、長尾長太郎(鶴ヶ岡)佐藤喜代衛(梅田)、島谷嘉太郎(錦町)、中谷征四郎(飯詰)、柴田伝右衛門(飯詰)、毛内博(広田)、新井勇(唐笠柳)、竹鼻政吉(本町)、鶴谷末八(平和町)、秋元武雄(飯詰)、長峰寿生(飯詰)、飛鳥正藏(旭町)、三浦幸之進(高瀬)、石黒直一(梅田)、山口正辰(飯詰)石黒邦義(梅田)、栗田弥吉(藻川)、上見政市(飯詰)、富士繁栄(梅田)、高橋貞雄(一野坪)、岩谷正次(錦町)伊藤豊広(柏原町)、岩谷良一(幾島町)、高橋秀男(浅井)、平山俊雄(飯詰)、鳴海義直(飯詰)、島谷嘉次郎(錦町)、高橋治三郎(金山)平山良次郎(姥薮)、木村惣次郎(姥薮)、岩淵俊次郎(姥薮)、前田三男(梅田)、葛西孝一郎(湊)、宮本岩太郎(下平井町)、伊藤武四郎(漆川)、山崎由太郎(平和町)、福井弥三郎(梅田)、成田千代三郎(中平井町)、小田桐専之助(漆川)、小田桐政左衛門(元町)、今集一(飯詰)、今武雄(飯詰)、岩田征治(飯詰)、其田昭(下岩崎)、工藤敏三(田町)、前田正四郎(東町)、工藤義美(飯詰)、伊藤薫太郎(漆川)、佐々木文次(大町)、須藤義一(錦町)、中谷甚助(飯詰)、毛利政則(元町)、神米藏(飯詰)、中村三四郎(飯詰)、林勝治(錦町)、高橋正四郎(唐笠柳)、小笠原俊衛(鶴ヶ岡)、横島清美(松野木)、中川定一(松野木)、葛西実(平和町)、山川定(太刀打)、佐々木佑三(大町)、毛内忠次郎(川端町)、高杉清(元町)、光井信雄(飯詰)、佐藤与市(川山)、原幸巳(旭町)

以上一三三名

交通災害共済

ただいま受付中

＝・これからでも加入できます＝

この制度は、市民が不幸にも交通事故にあったとき、お互いに助けあい明るい生活を守ろうというねがいからできたものです。

一日一元（年額三百六十円）で、事故にあわれたとき、見舞金が支払われます（死亡時、五十万円）の程度で最高十万円まで）

△加入したときから一年間有効です。

△事故が発生してから一年以内に請求してください

△給付できる場合の例
一、バス等に乗っていると

鶴谷市消防団長 勲五等瑞宝章受章



鶴谷初太郎市消防団長（62）は、去る五月八日消防会館において、勲五等瑞宝章を拝受、宮内省において天皇陛下に拝閲しました。

鶴谷団長は大正十四年五所川原町消防組消防手を拜命以来現在まで、実に四十五年の永い消防活動に献身し、この間昭和三十年から市議会議員、同三十八年から民生常任委員長を務め、日本消防協会勲功章、功勞章、日本消防協会勲功章など、より永年勤続功勞章など、全国的に屈指な功勞者です

大正十四年 町消防組消防手

き、急ブレーキのため、お客が将棋倒しになってけがをしたとき。

二、建物に自動車がつっこんで、建物内の人がけがをしたとき。

三、会員が無免許で運転して事故を起こし同乗者がけがしたときは、同乗者に給付します。

四、自転車で通行中誤って転び、けがをしたとき。

五、自動車のタイヤが、小石をはねてガラスを割りそれによって中の人がけがをしたとき。

六、農道で、ハンドトラクターを運転中、堰におちてけがしたとき。

などがあげられますが、くわしいことは、三月五日発行の市政ニユースを参照くださるか、係員までお問い合わせください。

大正15年 町消防組取締役
昭和14年 町警防団班長
昭和24年 町消防団副部長
昭和26年 町消防団部長
昭和34年 市消防団副団長
県消防協会代議員

小野蔵次郎さんは 勲六等単光旭日章



市内本町小野蔵次郎（85）さんは、たばこ、塩専売業

務部門で、さる五月、八日大蔵省で勲六等単光旭日章を拝受、引き続いて宮内省において鶴谷団長とともに、天皇陛下に拝閲しました。

小野さんは六十五年前の専売公社創設前から専売業務にたずさわり、昭和十年から三十一年まで五所川原たばこ販売協同組合長を勤める一方、昭和七年から昭和三十七年まで、五所川原塩販売組合長を歴任し、現在は両組合の顧問をしています。

この間、昭和十年、二十一年には日本専売公社仙台地方局長表彰、昭和二十九年、三十一年、三十二年には、日本専売公社総裁表彰を受けています。

盲人に光を

盲人の人が、角膜（くろめ）の移植によって、見えるようになります。弘前大学アイバンク（眼の銀行）入野田教授が理事長になって、この仕事をやっており西北中央病院があっせん病院になっています。手続きは、前記の病院か市福祉事務所にお問い合わせください。

当市前田野目の鶴谷武光さん（四十三才、一級）は現在、弘大附属病院で、角膜の移植手術をうけ、経過は順調で、前途に明るい希望をもって療養につとめています。

死ねば灰になってしまう眼です。どうか一般の方々

が眼を無駄にしないで、盲人のために役立てるようにしてください。

校 集 募 生 講 座 講 座 講 座 講 座 講 座

雇用促進事業団では「職種別再訓練通信講座」を開講しています。時間や、地域の関係で訓練所に入れない方のためにとくに設けられたものです。

一、受講資格
受講しようとする職業についている方これに準ずる方で、年令、学歴は問いません。

二、訓練期間
一か年
三、申し込み
いつでもできます。

四、受講料
一年 四千円
五、訓練内容
労働省編集の指導書による自学自習、質疑応答、レポートの提出等です。

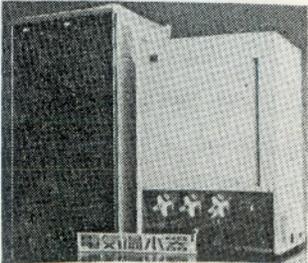
六、特典
二級技能検定するとき、学科試験免除。

七、募集職種
機械、木型、配管、タイロ張り、仕上げ、板金、洋服、ブロック建築、機械製図、金属塗装、機械検査、建築塗装、家具、左官、建築大工、オフセット印刷、鋳鉄鋳物、建具、とび、凸版印刷の各工です。

なお詳しくは、青森市横山町一五六（電④五一五四）青森総合職業訓練所か、公共職業安定所へ問い合わせください。

（新電気製品紹介） 電気湯わかし器

夜ねむっている間に、自動的に約85度のお湯が40リットル（約二斗）わいていて、毎朝6時からいつでもコックをまわすだけで、清潔なお湯がタップリ使えます。しかも電気料金は一日わずか15円、東北電力の営業所で取次ぎしていますが工事費は無料奉仕しています。



国土調査のお知らせ

—ことしは小曲、鎌谷地区から行ないます—

◇国土調査は新しい町づくりの土台です。

ことしから約十か年の計画で、地籍調査を行ない、新しく地図と台帳をつくります。

◇まず土台となる基準実測量からはじまります

道ばたに石や杭を埋めたりしていますが、個人の境界とは関係ありませんのでイタズラしないようにしてください。

◇一筆毎に境界、地番地目筆を調べます

現地に入る前に皆さんに連絡しますが、自分の土地には杭をたててもらいますから隣の方と話し合いも必要になります。また、分筆合筆、地目変更については担当職員とご相談ください。

◇一筆毎に正しく測量します。

測量は、皆さんが境界に立てた杭によって、市で委託した測量会社の方が行ないます。

◇結果については皆さんにみてもらいます

地図や台帳ができますと二十日間市役所で見られます。もし、まちがいがありませんでしたら、申しでてください。

◇この結果によって、いままでの台帳や地図は正しく書きかえられます。

登記所におくられて、新しい土地台帳、地図として永久保存されます。

◇国土調査の仕事は、農林商工課が担当していますからお気軽にご相談ください。

選挙人のみなさんは

もれなく登録しましょう

名簿の登録は、毎年三月六月、九月、十二月に行なうことになりました。

七月七日に予定される参議院選挙前には、登録が行なわれますので、次のことに気をつけて、名簿登録の確認をして、みんなそろって投票するようにしてください。

登録を必要とする方

一、住所、年令の要件

まだ一度も選挙をしたことのない人で、本年三月一日からひきつづいて市内に住んでおり、昭和二十三年六月二日以前に生まれた人（六月一日現在満二十才以上、二日生れも入ります）

二、登録期限

六月一日までに申しでてください。申しでがな

漏、誤載）申立、期間、場所
六月八日から十四日まで選挙管理委員会、事務局で行ないます。

保護司会・更生保護婦人会
五月九日、市内教育会館で午前九時より五所川原地区更生保護婦人会（会長田辺シゲ）、午後一時より五所川原保護区保護司会（会長鶴谷正夫）が開かれ、ことしの主な事業として次のようにきめました。

△保護司活動の充実強化
△社会を明るくする運動の実施

△更生保護思想の普及宣伝
△餅一切れ運動の実施

札幌オリンピック 募集

札幌オリンピックは、アジアで初めて開かれる冬季大会です。この大会を成功させるためには、一人一人のオリンピックに対する理解と、積極的な協力をしなければなりません。札幌市ではつぎの要項で広く全国からオリンピックの標語を募集しています。

一、作品のねらい 札幌オリンピックを成功させる要因を効果的に表現したもの。
二、応募資格 制限ありません。
三、応募用紙 官製はがき一枚に一点とし、住所、氏名、年令、勤務先また

地震被害
お見舞い
申し上げます
五所川原市長
佐々木 栄 造

は学校名を明記してください。
四、字数 制限しません
五、締切 昭和四十三年六月一日（当日消印有効）
六、送り先 札幌市北一条西四丁目、札幌市役所オリンピック準備室
七、発表 昭和四十三年六月二十三日オリンピックデー記念行事に併せて行ないます。
八、賞金 入選五万円一点 佳作一万円十名

鉄道妨害防止に ご協力を

例年のごとく子供さん達が線路付近で遊んでいます。これは悲惨な事故の原因です。

最近では軽い客車でスピードをモントリに列車を走らせておきますから、一旦妨害があれば想像以上の大きな事故となります。妨害になる事故には莫大な損害額を保護者が負担しなければならぬことがありますので十分注意して、事故防止にご協力くださるよう、お願いします。

- ① 子供は、線路で遊ばない、遊ばせない。
- ② 近道でも、線路や鉄橋を歩かない、歩かせない。
- ③ 線路に、石や物を置かない、置かせない。
- ④ 列車に、石や物を投げない、投げさせない。

黒財布を拾いました

四月二十六日市役所市民課窓口付近で、現金入り黒財布を拾いました。落とした方は警察署か市役所企画総務課庶務係へご連絡願います。



自衛官募集

國をささえる若し力

（くわしくは市民課へ）